

級位審査実施要領と指導法 Rev7

2017.7.6

1. 各団体への全般的なご指導のお願い

1) 礼法について

- ① 最初と最後の礼法については、8級を除き、立会い者は指示をしません。各道場での指導をお願いします。(審査基準にも入っています。)
(開始時は、9歩の間合いに入り、立礼から帯刀、3歩進み、蹲踞、抜刀、終了時も蹲踞、納刀、後ろへ5歩、提げ刀、礼、後ろから下がる)
- ② 交代時は、1、2級は次の受審者と終了者は、同時に礼を実施する。(目的:時間節約と初段以上の審査に合わせ、慣れてもらう。)

2) 基本打ちの受け手

掛け手のご指導はもちろんですが、相手受審者のためにも上手く受けるように、受け手のご指導もお願いします。
(受け手の対応も審査基準に含まれています)

2. 立会い者指示と、立会い動作時上の指導(ポイント) 以下の表による。

表 立会い者指示と指導

級位	主要審査内容	立会い者 指示	立会い動作上の指導ポイント
1級~	(5組単位で並び控え)		
2級	礼(1組ずつ実施)		・指示なくとも礼法実施
	切返し(1組ずつ実施) (初めての受審者が実施)	こちら側から切返し 始め 反対側 始め	・片側終了後、元の位置に戻る。(審査員の誤認識防止) ・同上
	互角稽古	互角稽古始め、 それまで	・『それまで』で指示なくとも礼法実施。片側は残る。 ・次の受審者は、修了者の礼と同時に実施。審査員に立つ。
	(2番目以降の立会い)		
	切返し	こちら側切返し 始め	・2組目からは、初めての受審者のみ切返し
	互角稽古	互角稽古始め、 それまで	
3級~	【面着用】(1組ずつ)		・指示なくとも礼法実施
5級	切返し (1回、個別に実施)	こちら側から切返し 始め 反対側 始め	・元の位置に戻る。
	一本技 (正面打ち、胴打ち)	こちら側から正面打ち 胴打ち2本ずつ 始め 反対側 正面打ち 胴打ち2本ずつ 始め	
	連続技 (小手面、 面体当たり引き面)	こちら側から小手面打ち 面体当たり引き面 2本ずつ 始め 反対側 小手面打ち 面体当たり引き面 2本ずつ 始め	
	互角稽古	互角稽古始め それまで	・指示なくとも礼法実施
6、7級	面着用した実技を最初に1組ずつ実施、面着用より実施する(時間節約のため)。胴垂のみの実技は5組まとめて実施。		
6級 ~7級	【面着用】(1組ずつ)	(入って、その場で礼)	・指示なくとも礼法実施
	切返し (1回、個別に実施)	こちらから切返し 始め (元の位置に戻る) 反対側切返し 始め	・左右面は竹刀で受ける。 ・受け方も指導。(竹刀操作、歩み足等)
	正面打ち、小手打ち、 胴打ち、 (各々2本ずつ)	こちらから面打ち2本 始め 小手打ち2本始め 胴打ち2本始め 反対側 面打ち2本 始め 小手打ち2本始め 胴打ち2本始め	・受け方(しっかり打たせる)指導 ・小手打ちはすり抜けない。(打突し勢い余れば、体当り) (新規のため、面、小手、胴打ちをそれぞれ指示)
	それまで		・指示なくとも礼法実施 面を取り、整列、次の審査への準備をするように指導。
	【胴、垂のみ】(5組まとめ)	そのまま、お互いに2歩下がって	・指示なくとも礼法実施 ・間合いがつかまるので、2歩後退し、間隔をとる。
	前進後退空間打突 (正面、左右面)	こちら側から前進後退正面打ち始め(6~10本 止め。左右面始め(6~10本)止め 反対側 前進後退正面打ち始め(6~10本)止め 左右面始め(6~10本)止め	・発声は『メン』 ・立会い者の止めの号令で止める。
	跳躍素振り	こちら側から跳躍素振り10本 始め 反対側跳躍素振り10本 始め	・発声は『メン』
	それまで		・指示なくとも礼法実施
8級	(1組ずつ実施)		
	礼、	お互いに礼 (8級は指示する)	9歩の間合いを指導。
	挨拶(氏名等)	こちらから 挨拶、番号始め 反対側はじめ	挨拶は自由。大きな声をだすように指導。 (例)『おはようございます。*番です。宜しくお願いします。』
	帯刀、構え	帯刀(3歩前へ出て蹲踞(抜け刀)、立って) そのまま お互い2歩下がって	・できれば自ら出来るよう指導 ・しっかり構えさせる。以降、二人同時に実施、 ・間合いがつかまるので、2歩後退し、間隔をとる。
	足さばき(前後左右)	足捌き 前、後(アト)、前、後、前、後、 右、左、右、左	以後最後まで、両者同時に実施(Rev4)
	三拳動空間打突	三拳動正面打ち始め(5-8本) 止め	『1,2,3』の発声とする。両者同時に実施(Rev4) (審査手順にとまどう子供は、審査主任判断で指示)(Rev4)
	前進後退空間打突	前進後退正面打ち始め(5-8本) 止め	『メン』の発声。三拳動と二拳動の差を認識させる 両者同時に実施(Rev4)
	それまで。(蹲踞、納刀、立って、5歩下がる、 提げ刀、礼、下がって)	・できれば、『それまで』で、構え、納刀、提げ刀、立礼、下 がって退場が出来るように指導	